県会議員　奥村のり子　の しんぶん赤旗 読者ニュース

2018年5月13日　第311号

――奥村のり子生活相談所――
〒640-8212　和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎＆ＦＡＸ　073－４２７－７１２１
Ｅメール　w-jcpken@naxnet.or.jp

連休は様々な活動で元気に！ 野党の共同と運動で安倍政権退陣へ

連休中は講演会やメーデー、集会など様々な取り組みがありました。

緑が映えるなか安倍政権への怒りをこぶしに込め、青空に突き上げると爽快感いっぱいでした。国会審議ができない異常事態も与党の責任は明らかです。日本共産党など野党6党は事態を打開するため力を合わせ、国会を動かしていることに感動です。ますます、後押しする国民の運動の広がりをつくっていかなければと思います。安倍政権の退陣へ手をつなぎ、頑張りましょう。

民主主義を踏みにじる国会運営の下で地方政治の在り方も問われます。今、県議団では来年のいっせい地方選挙に向けて仁坂県政のもとでの県民生活の実態や、自民党政治と対決する県議団の役割と重点政策などについて討議をしています。ぜひみなさんからのご意見もお聞かせいただきたくお願い申し上げます。

（奥村のり子）

メーデーでごあいさつを元気いっぱいさせて頂きました。行進は先頭を歩きました。（左から二人目）

のり子の週刊日誌（主なもの）

5月11日　市駅前・宇治交差点朝宣伝　地域訪問　生活相談
12日　いずみ山系の森と川を守るコンサート
13日　つどい、地域訪問
14日　河西無料生活相談　当局新年度事業説明
15日　当局新年度事業説明、常任委員会、生存権裁判
16日　近畿経産局要望申し入れ、環境考える会
17日　市駅前事務所無料生活相談

リレートーク　Relay Talk

憲法イベント

5月3日は71回目の憲法記念日でした。

全国で「憲法を守り、生かそう」と多彩なイベントが行われましたが、東京の集会には6万人もの方が集まり「安倍9条改憲NO！」「安倍政権退陣」と書かれたプラカードを掲げて訴えているところが報道されました。圧巻でした。

いま、たくさんの方が安倍政権の政治に「怒り」「呆れ」「不信」など言葉にできないイラ立ちを感じています。先日訪問先でも「安倍さんの顔、見たない!!松源でもみんな言ってるで!!」「国会でウソつかれたらどうしようもないやん!!」と次から次に出てきます。

公文書の改ざん・隠ぺい、セクハラ、暴言など不祥事は底なし、今までいろんな法律を数の力で押し通し、憲法と民主主義を壊してきた安倍政権に憲法を変える資格があるでしょうか。

こんな話をすると「ほんまやなぁ」と、3000万人署名にも応じてくれます。

5月3日、わたしはJR和歌山駅前で、9条を守る県民の会など様々な団体の方と一緒に、宣伝・署名行動を行い、そのあと和歌山城西の丸広場で行われた「ハッピーバースデイ憲法」というイベントに参加しました。

「もう2度と戦争はしない」という決意を込めた憲法9条は、全世界への平和の誓いです。何としても守っていきたいと思います。

憲法イベントで奥村さんと

9条改憲はぜったいダメ

党市くらしの相談室長
坂口多美子

リレートーク　Relay talk　リレートーク

北朝鮮問題は日本共産党の求め続けた方向で劇的な動き

4月27日、韓国の文在寅大統領と北朝鮮の金正恩労働党委員長による南北首脳会談が開かれ、完全な非核化で核のない朝鮮半島をめざすこと、朝鮮戦争の終結を年内に行うとした「板門店宣言」に署名し世界に発信する歴史的会談でした。

日本共産党はどう対応したか…。ある会議の志位委員長報告が日刊赤旗5月2日付で掲載。ごく一部ですが日曜版読者の方に抜粋します。

「いま朝鮮半島に平和の激動が起こっています。南北首脳会談で大きな成功をおさめ、米朝首脳会談がつぎの大きな焦点になり対話による平和的解決の歴史的チャンスが生まれています」「日本で理性的にこの問題について考え、提案し、行動する勢力が、政党では日本共産党だけだったのが、この間の状況だった」「わが党は昨年2月にトランプ米政権が、従来の方針の見直しを決めるもとで、軍事力行使は絶対やってはならない、『外交交渉によって北朝鮮に非核化を迫るべきだ』という提言をしました」「さらに8月に北朝鮮をめぐる情勢が悪化し、軍事衝突が強く懸念されるもとで、『米朝は直接対話によって危機打開をはかるべきだ』という声明を発表し、関係各国に働きかけました」

「今年に入って、日本共産党が求め続けた方向に劇的に動き、わが党は4月6日、関係6カ国に、『朝鮮半島の非核化と、北東アジアの平和体制の構築を一体的、段階的に進めてほしい』という要請を行いました」。みなさん、こうした対応の根底に党綱領の生命力があることを確信にしましょう。（編集室）